

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標：市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針：多様性を認め合う共生社会 基本施策：男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ (団体の住所又は所在地) 伊丹市池尻2丁目332番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位: %)	
	指標の意味	今年度の施設利用者数 ÷ 前年度の施設利用者数 × 100	
	今年度の目標値	105	今年度の実績値 104

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	来館者数 (人)		110,280	115,678	129,246	135,542	133,448	75,357
講座開催回数 (回)		182	294	314	303	285	146	283
講座参加者数 (人)		5,640	6,911	8,686	8,808	7,784	2,709	8,080
								-

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成25年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	41,956	指定管理委託料	41,956
	合計	41,956	合計	41,956
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	27,922	人件費	25,885
	維持管理経費	11,236	維持管理経費	12,217
	事業等経費	2,798	事業等経費	2,855
	合計	41,956	合計	40,957
	<収支差>		<収支差>	
収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	999	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担） <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入		3,255	3,216	2,997	3,089	3,065
(内、使用料収入)		2,149	2,162	1,949	2,082	2,108	-
市の支出		42,903	42,855	42,734	42,494	42,656	-
(内、指定管理委託料)		41,900	41,900	41,900	41,811	41,956	-
実質経費（歳出 - 歳入）		39,648	39,639	39,737	39,405	39,591	-

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的 to 実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内を常に清潔に保ち、適切な保守点検や台帳整備に努めている。また、利用者が安全で利用しやすい環境を保つため施設の適正な維持管理に力を入れている。	B	施設の維持管理については、利用者の安全安心に基づいた適切な管理が行われており、今後も、適切な管理体制を期待する。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員の経験、実績等専門性を生かし配置している。また、外部の研修にも積極的に参加し能力開発に努めている。	B	職員の研修等については、計画に基づき実施されており、また、専門研修等にも積極的に参加し、適切に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A	B		
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A	A		
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	定期的に訓練を実施するとともに緊急時の連絡体制を整えている。	A	法に沿った対応がされている。
		避難訓練を実施しているか。	A	A		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	設置目的を果たしながら、利用者の増加が図れるよう、イベント等魅力的な内容で実施するよう努めている。講座実施時には必ずアンケートを実施し、参加者の視点に立った事業の展開に努めている。	A	利用者が気軽に来館できるような施設環境や職員体制に心がけ、利用者増につながる様々な取り組みが行われており、今後も期待する。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	市民ニーズと課題の確かな把握に努めながら、計画どおり適正に業務を推進している。	A	事業計画に基づき、実施されており、また、事業内容についても創意工夫がされている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A	A		
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類や利用者情報等個人情報の適切な管理と守秘義務の徹底に努めている。また、利用促進を図るため積極的に情報公開に努めている。	B	今後も個人情報の適切な管理を行うと共に、積極的な情報提供を期待する。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A	A		
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A	A		
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の縮減に努めるなど、適正な執行に努めている。	A	収支計画に基づき、適正に経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	平成25年度指定管理者業務監査を実施。その結果、施設の維持管理については概ね良好であり、事業運営や事務処理も適正に行われている。各種行事や講座等の内容についても、施設の設置目的や利用者のニーズに応えるべく創意工夫が窺える。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
(定期監査時の指摘事項) 備品の適正管理について	備品台帳の整備を行い、取得及び廃棄等の事務処理を速やかに行い、適正な管理に努める。
(月1回の連絡会議にて) 利用者満足度調査の実施について	今後、各種講座に対するアンケートだけでなく、施設利用者への施設利用満足度アンケートも実施し、サービスの向上や施設の管理運営が適切に実施されるよう努める。